

ステークホルダーを納得させる中期計画の作り方・進め方

～ “ドラッカーの「5つの質問」”への実践的解答方法を体験する研修型セミナー ～

大学を取り巻く社会経済環境が急速に変わりつつある今、貴大学でも中長期的な経営計画のもと、鋭意、大学経営に取り組まれておられると存じます。

しかし、貴大学の計画は、「経営計画」として、内外のステークホルダーを十分に納得させ、その支援・協力を取り付けることができているでしょうか？単なる内部的な「事業計画」になっていないでしょうか？

ドラッカーは、非営利組織の経営者に対して、「使命は何か？」、「顧客は誰か？」、「価値は何か？」、「成果は何か？」、「計画は何か？」と問いかけていますが、本セミナーでは、この“ドラッカーの「5つの質問」”への具体的な解答方法を通じて、ステークホルダーを納得させ、その支援・協力を取り付けることができる中期計画の作り方と進め方をお示します。

対 象	理事長、学長、経営計画ご担当理事様
受講料	無料（ただし、1法人2名様までとさせていただきます）

開催地	開催日時	定員	会場
大阪	2013年 2月7日（木） 13:30～17:00	20名	住友クラブ （地下鉄四つ橋線 肥後橋駅すぐ）

プログラム

※内容は、一部変更となる場合がございます

13:30 第1部 PDCAサイクルの落とし穴と中期経営計画

～14:15 経営の基本中の基本といわれる「PDCAサイクル」ですが、却って経営の形骸化を招く危険性も有しています。PDCAの「落とし穴」を指摘したうえで、落とし穴を回避するための「経営計画」のフレームを事例を交えて具体的にお示します。
（主任研究員 太田康嗣）

- ①PDCAサイクルの落とし穴
- ②「事業計画」と「経営計画」の違い
- ③「中期経営計画」の策定ポイント

14:15 第2部 “ドラッカーの5つの質問”への解答方法

～15:30 中期経営計画を策定・運用するには、「使命は何か？」、「顧客は誰か？」、「価値は何か？」、「成果は何か？」、「計画は何か？」の“ドラッカーの5つの質問”に解答しなければなりません。STP、SWOT、VRIO等を用いた解答方法を具体的にお示しします。
（研究員 宮下太陽）

- ①“ドラッカーの5つの質問”と回答方法
- ②経営IRの意味と構築方法

15:30 休憩

15:45 第3部 中期経営計画策定演習

～16:30 1部、2部の内容を踏まえて、貴大学の現行の中期計画の現状と課題を検討いただく演習です。
どのような課題があり、どのようにすればよいのかを具体的に体験・認識していただきます。

- ①貴大学の現行計画の見える化
- ②現行計画の課題と今後の対応策

◆JRI攻めの大学経営セミナーにご参加頂いた方の満足度

・第1弾 情報公開時代における大学経営の攻めと守り・・・90.9%

・第2弾 内部質保証のリスクとチャンス・・・100%

・第3弾 PDCAサイクルの落とし穴と経営IR・・・100%

（セミナー後のアンケートで「大変参考になった」「参考になった」とご回答頂いた方の合計）

お申込み方法

本セミナーは、FAX、eメール、当社ホームページからお申し込み頂けます。下記のいずれかにてお申し込みください。

【F A X】……弊社ホームページより申込書をダウンロードし、各欄にご記入のうえ、FAXにてお送りください。

【eメール】……弊社ホームページより申込書をダウンロードし、各欄の内容を伊藤 ito.makiko@jri.co.jp までお送りください。

【当社HP】……弊社ホームページから「セミナー・イベント」にお進みください。

* 受付が完了しましたら、メールまたはFAXにてご連絡致します。お申込から1週間経過しても連絡がない場合は、誠にお手数ですが下記のお問合せ先までご連絡くださいますようお願い致します。

お問い合わせ先

株式会社 日本総合研究所 総合研究部門

<http://www.jri.co.jp/>

〒550-0001 大阪市西区土佐堀 2-2-4 土佐堀ダイビル

TEL 06-6479-5646 FAX 06-6479-5531

(お申込のお問い合わせ)

伊藤 06-6479-5646 ito.makiko@jri.co.jp

(内容のお問い合わせ)

太田 06-6479-5327 ohata.koushi@jri.co.jp